

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

消耗品・部品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-fresco.com/

お客様ご相談センター

0570-011874

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00~17:00

月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

●携帯電話・PHSでのお問い合わせ Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

保証書

コーヒーメーカー保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	EC-JS80	修理メモ
●お客様 お名前		
ご住所 〒		
●お買い上げ日 年 月 日	●販売店名・住所	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年		

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 車輻、船舶へのとう載に使用された場合の故障および損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
(ト) 消耗部品の交換。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。
- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検

長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を!



こんな症状はありますか

- ご使用中、電源コード・差し込みプラグが異常に熱くなる
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ、がたつき、ゆるみがある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

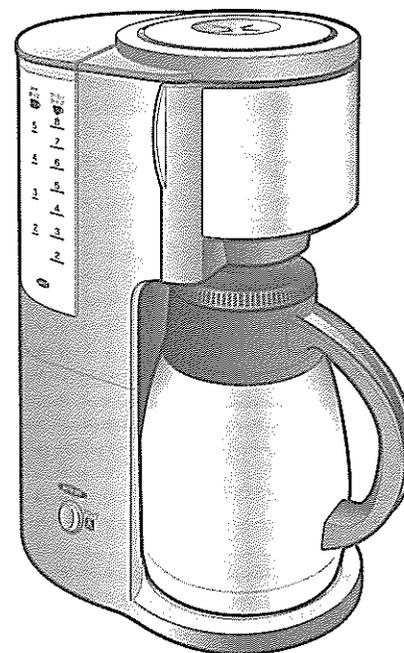
ZOJIRUSHI

コーヒーメーカー

珈琲通®

型名 EC-JS80 型

取扱説明書



●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

お使いになるまえに

- 安全上のご注意 2
- 各部のなまえ 4

使い方

- ドリップのしかた 5
- アイスコーヒーの作り方 7

お手入れ

- お手入れ 8
- クエン酸洗浄のしかた 9
- 各部のはずし方・つけ方 10

困ったときに

- 故障かなと思ったとき 11
- 交換部品 11
- 仕様 11
- アフターサービス 11
- お客様ご相談窓口 裏表紙
- 保証書 裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷^{※1}を負うことが想定される内容を表します。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害^{※2}または物的損害^{※3}の発生が想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

注意 △記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

禁止 ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

指示 ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

警告

分解禁止 改造はしない。また修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止 水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の恐れがあります。

ぬれ手禁止 ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

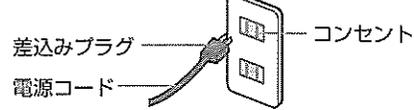
接触禁止 蒸気口に手を触れない
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

禁止 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがをすることがあります。

禁止 交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。

禁止 ステンレスサーバーなしで使わない
やけどをすることがあります。

禁止 電源コードや差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止 電源コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

必ず実施 差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

必ず実施 定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

必ず実施 差し込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふく
火災の原因になります。

注意

接触禁止 使用中や使用直後は高温部に手を触れない
やけどやけがの原因になります。

禁止 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因になります。

禁止 抽出中にステンレスサーバーをはずさない
やけどの原因になります。

禁止 壁や家具の近くで使わない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

禁止 ステンレスサーバーをのせたまま本体を動かさない
やけどやけがの原因になります。

プラグを抜く 使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施 お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

必ず実施 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く
感電・ショート・発火の原因になります。

お願い

■専用のステンレスサーバー以外は使用しない
コーヒーがあふれてやけどの原因になります。

■ステンレスサーバーを直火にかけたり電子レンジで使用しない
発煙・発火や、とっ手の変形、金属部から火花が飛び散る原因になります。

■水タンクに水以外のものを入れない
牛乳や酒、コーヒー、湯など水以外のものを水タンクに入れると故障の原因になります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない
蒸気により、電気機器の火災、故障、変色、変形の原因になります。

■続けてコーヒーを作る場合は、スイッチランプが消えている状態で、約5分以上待つ
本体が熱いうちに給水したり動かしたりすると浄水フィルターから突然蒸気や熱湯が出る恐れがあり、やけどの原因になります。

■水にぬれた場所で使用しない
感電の原因になります。

■ステンレスサーバーは、落としたり、かたいものにぶつけたりしない
樹脂部分が破損したり、ステンレスサーバー表面がへこみ、保温性能が低下することがあります。

■空だきはしない
水タンクに水を入れずに通電すると故障の原因になります。

■ステンレスサーバーに次のものは絶対入れない

- みそ汁やスープなど、塩分を含んだもの
ステンレスサーバー内側は、18-8ステンレスを使用しておりますが、さびたり、保温力がなくなる恐れがあります。
- 牛乳・乳飲料・果汁など
成分が腐敗することがあります。
- 果肉・お茶の葉
詰まる、もれるなど故障の原因になります。

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

各部のなまえ

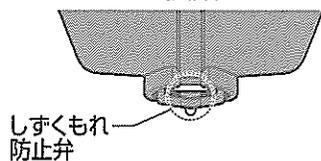
メッシュフィルター

- メッシュフィルターとペーパーフィルターを同時に使用する必要はありません。
- メッシュフィルターを使用した場合、コーヒーにコーヒー粉が混じることがあります。気になる場合は、ペーパーフィルターを使用してドリップしてください。

しずくもれ防止機構について

サーバーふたをしたステンレスサーバーを本体から取りはずしても、コーヒーのしずくがフィルターケースからもれないようにするしくみです。

フィルターケース(底部)



しずくもれ防止弁

フィルターケース(着脱式→P.10)

蒸気口

水タンクふた

水タンク
(着脱式→P.5)

水タンク目盛

スイッチ

- 「入」側に押すとスイッチランプが点灯

差込みプラグ

電源コード

サーバー台

本体

スイングバスケット
(着脱式→P.10)

湯出口

浄水フィルター
(繊維状の活性炭入り)

沸とうした湯を浄水フィルターに通し、カルキ臭を減らします。

- 水質などにより、浄水フィルターが変色(茶色)することがありますが、使用上差しつかえありません。

サーバーふた

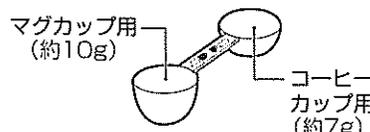
ふたパッキン



とっ手

付属品

- 計量スプーン(すりきり一杯で使用)



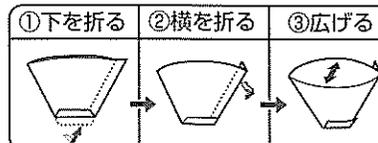
マグカップ用
(約10g)

コーヒー
カップ用
(約7g)

- ペーパーフィルター(2枚)

ペーパーフィルターがなくなったときは、市販の(1×4)または(103)をお求めください。

折り方



使い方 ドリップのしかた

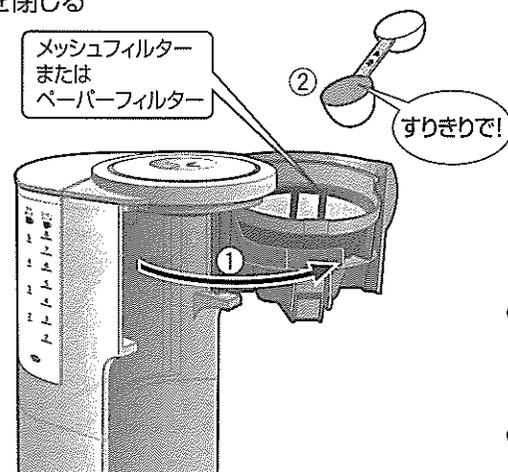
- この製品はコーヒーを作るためのものです。コーヒーを作る以外には使わないでください。水以外のもの(牛乳、酒、コーヒー、湯など)を水タンクに入ると故障の原因になります。

- 初めてご使用になるときや長期間使用しなかったときは、浄水フィルター・ステンレスサーバー・フィルターケース・メッシュフィルターなどを洗い、水だけで1~2回ドリップしてください。

- 使い始めのうちは、プラスチックのにおいがすることがありますが、次第ににおいは少なくなります。また初回は黒い粉が落ちることがありますが、これは浄水用の活性炭で無害ですので使用上差しつかえありません。

1 コーヒー粉を入れる

- ①スイングバスケットを開き、フィルターケースにメッシュフィルター(またはペーパーフィルター)をセットする
- ②コーヒー粉をメッシュフィルター(またはペーパーフィルター)に入れ、スイングバスケットを閉じる



メッシュフィルター
または
ペーパーフィルター

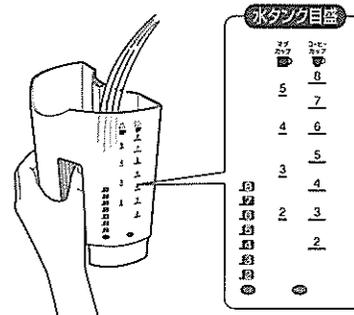
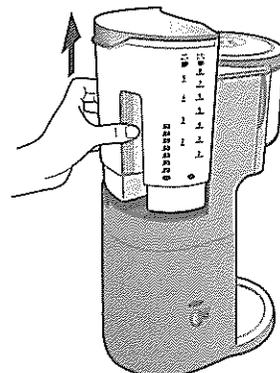
すりきりで!

標準使用量	コーヒーカップ	
	カップ数	コーヒー豆量 (計量スプーン)
コーヒーカップ	8カップ	8杯(約56g)
	7カップ	7杯(約49g)
	6カップ	6杯(約42g)
	5カップ	5杯(約35g)
	4カップ	4杯(約28g)
	3カップ	3杯(約21g)
マグカップ	5カップ	5杯(約50g)
	4カップ	4杯(約40g)
	3カップ	3杯(約30g)
	2カップ	2杯(約20g)

- 細びき粉は使わないでください。メッシュフィルター(またはペーパーフィルター)が目詰まりし、フィルターケースからコーヒーがあふれることがあります。
- コーヒーは、1カップ分だけ作ることはできません。2カップ以上で作ってください。

2 水タンクに水を入れる

- ①水タンクを本体からはずす
- ②作るコーヒーの量に合わせて、水タンク目盛の線まで水を入れ、水タンクふたをする



- 水タンク目盛の「8」を越える水を入れないでください。また、ドリップ中に水タンクに水を追加しないでください。ステンレスサーバーからコーヒーがあふれる恐れがあります。

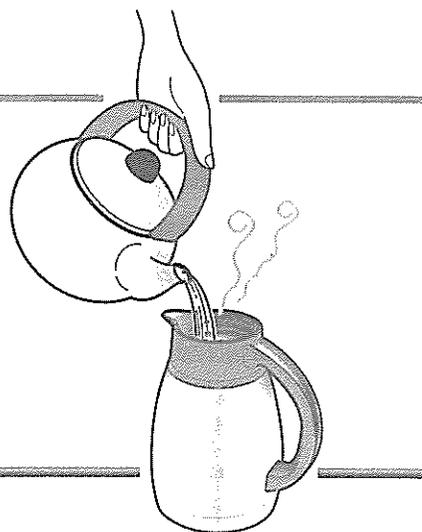
- 水タンクに湯は入れないでください。水タンクの変形や湯が飛び散る原因になります。

使い方 つづき

3 ステンレスサーバーを予熱する

コーヒーの保温効果を高めるためにあらかじめステンレスサーバーに少量の熱湯を入れ、1分程度予熱してください。

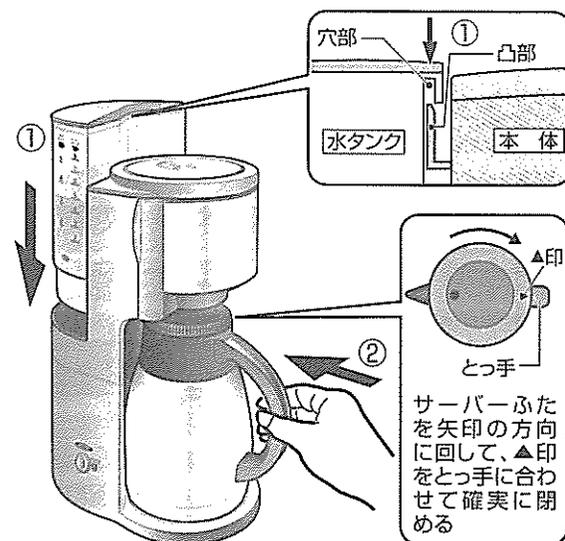
予熱後は、湯をすててください。



4 水タンク・ステンレスサーバーを本体にセットする

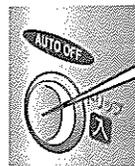
- ①水タンクの穴部を本体の凸部にセットし、根元までしっかりと入れる
- ②ステンレスサーバーの中が空であることを確認してからサーバーふたを閉め、本体にセットする

- 水タンクの穴部が本体の凸部にセットされていないとドリップ中に湯が出ないことがあります。
- ステンレスサーバーの中に湯やコーヒーなどが入っている状態でドリップを開始すると、ステンレスサーバーからコーヒーがあふれる恐れがあります。
- ステンレスサーバーは、しずくもれ防止弁に無理な力を加えないように静かにセットしてください。



5 差込みプラグをコンセントに接続し、スイッチを入れる

スイッチランプが点灯し、ドリップを開始します。



「入」側に押すとスイッチランプが点灯し、スイッチが戻る

- 本体を水にぬれた場所で使用しないでください。感電の原因になります。

できあがり時間の目安 (水温・室温約20℃)

カップ数	2	3	4	5	6	7	8
コーヒーカップ	3.5分	5分	6分	7.5分	8.5分	10分	11分
マグカップ	5分	7分	8.5分	10.5分	—	—	—

- できあがり時間は、水量・室温・電圧・豆の鮮度などで変わります。

◆途中でやめるときは…

- ①差込みプラグをコンセントから抜く
- ②浄水フィルターから湯が出なくなったことを確認し、ステンレスサーバーとフィルターケースを取り出す
- ③本体が冷めてから水タンクに残っている水をすてる

6 ドリップが完了したら コーヒーを注ぐ

ドリップが完了すると自動的にスイッチが切れます。(スイッチランプが消灯)
ステンレスサーバーを取り出し、サーバーふたの▲印を注ぎ口に合わせてコーヒーカップに注いでください。

- 注いだあとは、サーバーふたを開めてください。
- スイッチランプが消灯しても、フィルターケース内にはコーヒーが残っています。フィルターケースからコーヒーが落ちてこなくなるまでステンレスサーバーを取りはずさないでください。
- サーバーふたを閉め、ステンレスサーバーを傾けると、少量のコーヒーが注ぎ口やサーバーふたの上部の穴からもれることがあります。
- 次の場合、コーヒーがもれることがありますのでご注意ください。
 - 注ぐとき、必要以上に傾ける
 - 持ち運ぶとき、傾けたり、横抱きをする
 - 横転させる

連続してコーヒーを作るときは…

- スイッチランプが消えている状態で、本体を5分以上冷ましてから「使い方」の手順1より行ってください。
- 本体が熱いうちに給水したり、動かしたりしないでください。



熱いコーヒーをお好みの方は、あらかじめコーヒーカップを熱湯などであたためておいてから注いでください。

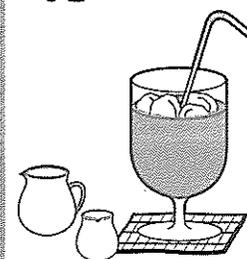
保温するときには…

- サーバーふたを確実に閉めてください。
- ステンレスサーバーはまほうびん構造になっています。コーヒー温度は時間の経過とともに徐々に低下していきます。
- 少量のときや室温が低いときは、ステンレスサーバーにコーヒーの熱が取られ、コーヒーの温度が低くなります。
- 長時間保温しますと、香りがぬげ、風味が悪くなりますので、早めにお召上がりください。

アイスコーヒーの作り方

●準備するもの●

- ◆アイスコーヒー用粉
- ◆氷
- ◆シロップ、生クリームなど



●作り方●

- ①使い方の1～5と同じ手順でコーヒーを作ります。
 - ステンレスサーバーは予熱しないでください。
 - 計量スプーンは「コーヒーカップ用」を使用します。
 - 水量は水タンクの「ICE」の目盛に合わせます。
- ②サーバーふたをはずし、ステンレスサーバーに氷を入れて、かき混ぜながら冷やします。
- ③サーバーふたをつけて、▲印を注ぎ口に合わせガラスに注ぎます。

●ご注意●

- アイスコーヒーを1カップ分だけ作ることはできません。2～8カップで作ってください。
- 氷を入れすぎてサーバーふたを開めると、コーヒーがあふれることがあります。氷を入れるときは、コーヒーの液面が図の位置までになるようにしてください。



お手入れ

差込みプラグをコンセントから抜き、本体が冷めてからお手入れしてください。

- 本体・電源コード・差込みプラグに直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。(感電、故障の原因)
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用しないでください。(部品変形の原因)
- 熱湯は使用しないでください。(変形や割れの原因)

- みがき粉・スポンジのナイロン面・金属たわし・ナイロンたわしなどは使用しないでください。(表面を傷つける原因になります。)
- シンナー・ベンジン・漂白剤・台所用中性洗剤以外の洗剤などは使用しないでください。

本体	①薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、かたくしぼり、汚れをふき取る ②水でしぼった布でよくふく ③乾いた柔らかい布で水気をふき取る	
しずくもれ防止弁	①フィルターケースの中に水を入れる ②しずくもれ防止弁を2~3回動かし、汚れを洗い流す	●フィルターケースのしずくもれ防止弁にコーヒー粉が詰まると、弁が開閉せずコーヒーがもれることがありますので毎回洗ってください。
浄水フィルター	水で流し洗いし、よく乾燥させる ●浄水フィルターは消耗品です。目詰まりしている場合は、交換(有償)してください。水質や使い方により異なりますが、約2年に1回が目です。(1日1回使用した場合)	●洗剤は使わないでください。
水タンク 水タンクふた フィルターケース メッシュフィルター スイングバスケット サーバーふた	①薄めた台所用中性洗剤で洗う ②水洗いする ③乾いた布で水気をよくふき取る ●サーバーふたは消耗品です。樹脂がザラザラしていたり、損傷している場合は、交換(有償)してください。	●台所用中性洗剤以外の洗剤などは使用しないでください。 ●フィルターケース・スイングバスケット・サーバーふたは、十分に水切りをしてください。ドリップ中やコーヒーを注ぐときに水滴がたれることがあります。 ●サーバーふたのコーヒー液通路部は、つまり防止のため毎回水で流し洗いしてください。
ステンレスサーバー (外側)	①薄めた台所用中性洗剤で洗う ②水洗い後、数回振る ③乾いた布で水気をよくふき取る	●ステンレスサーバーを水に浸さないでください。すき間に水がたまり、さびや変形の原因になります。
ステンレスサーバー (内側)	柄のついたスポンジブラシなどで、きれいに内面を洗ってから乾燥させる	●常にお手入れをしていただきますと、においを防ぎ清潔に使用していただけます。
電源コード 差込みプラグ	乾いた柔らかい布でふく	

湯の出が悪くなったら、クエン酸洗浄を行ってください。

コーヒーメーカーをお使いいただいているうちに水の中に含まれているミネラル分が製品内部の水管などに付着します。これは「湯アカ」といわれているもので、湯アカが付着すると湯の出具合が悪くなり、コーヒーの抽出量が少なくなったり、浄水フィルターが目詰まりしやすくなります。湯アカは次の方法で取り除いてください。

- 水質により、湯アカのつき具合は変わります。ミネラル分の多い水質(ミネラルウォーターなど)は、湯アカが付きやすくなります。

クエン酸洗浄のしかた

- 洗浄の前に浄水フィルターを必ずはずしてください。

浄水フィルターをつけたままクエン酸洗浄を行うとクエン酸のにおいがついたり、コーヒーの味が変わる原因になります。

- 洗浄用クエン酸は象印製品取扱店でお求めください。(別売)
(クエン酸は食品添加物につき、食品衛生上無害です。)

品名:ポット内容器洗浄用クエン酸
ピカポット(30g×4包入り)
型名:CD-KB03

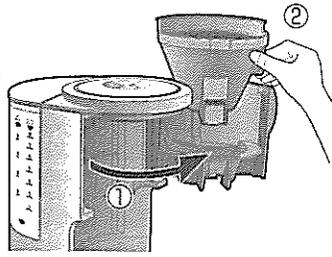
- ①水タンクにクエン酸小さじ2杯(約8g)を入れる
- ②コーヒーカップの給水目盛「8」まで水を入れる
- ③クエン酸が水に溶けるまでよくかき混ぜる
- ④ステンレスサーバーとサーバーふた・フィルターケース・スイングバスケットを本体にセットし、ドリップする
- ⑤クエン酸溶液が水タンク目盛「2」まで減ったときに差込みプラグをコンセントから抜く
- ⑥ドリップされたクエン酸溶液を別の容器に移して冷まし、中に混ざっている湯アカ(白い結晶など)を除く
- ⑦⑥のクエン酸溶液を再度水タンクに入れ、④~⑥をくり返す
- ⑧本体が十分冷めてから、ステンレスサーバーと水タンク内にあるクエン酸溶液をすててすすぎ、水で数回ドリップする

各部のはずし方・つけ方

フィルターケース

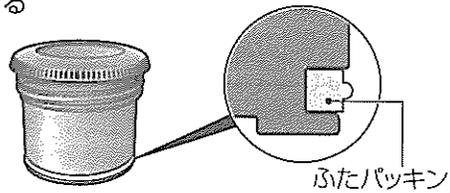
はずし方

- ①スイングバスケットの
とっ手を持って
開ける
- ②フィルターケース
をはずす



ふたパッキン

お手入れなどではずしたふたパッキンは、
ねじれなどに注意して、図のように取りつ
ける

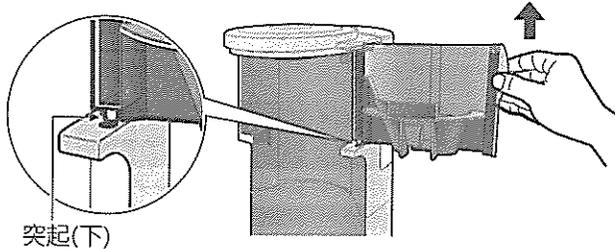


スイングバスケット

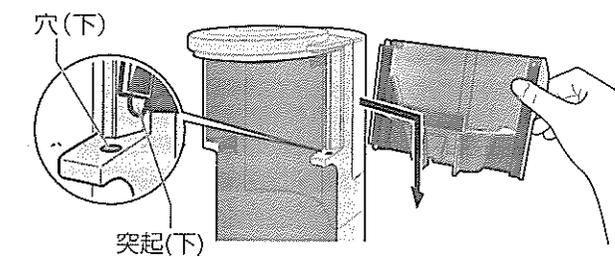
●スイングバスケットを全開にして、ステンレスサーバーを
取りはずしてから行ってください。

はずし方

- ①スイングバスケットを押し上げて、突起(下)を
浮かせる

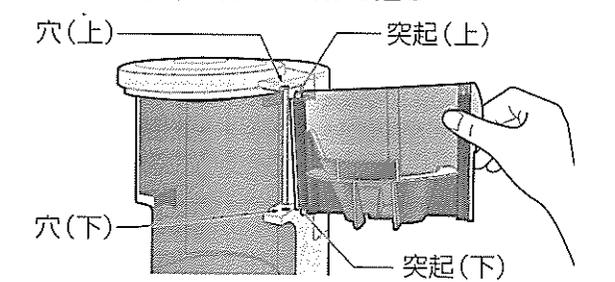


- ②突起(下)を矢印の方向にずらして下方向にはずす
穴(下)



つけ方

突起(上)を本体の穴(上)に差し込んでから、突起
(下)を穴(下)に合わせてはめ込む



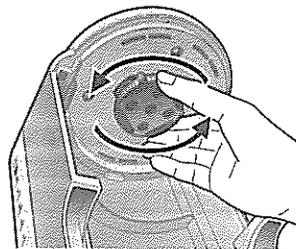
浄水フィルター

●このイラストは下から見たものです。

はずし方

浄水フィルターを矢印の方向へ回し
てはずす

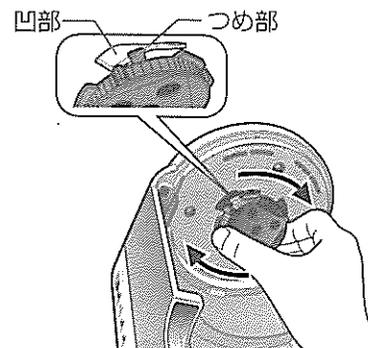
- 湯を完全に取り除き、本体が十分
に冷めてから行ってください。
(やけどの恐れ)



つけ方

浄水フィルターのつめ部を本体の凹
部に合わせて矢印の方向に回す

- 最後まで、しっかり回して固定さ
せてください。



故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、次の
点をお調べください。

症 状	原 因
スイッチを「入」にしても通電しない	差込みプラグがコンセントから抜けている
湯が出ない	水タンクに水が入っていない 水タンクが正しくセットされていない
コーヒーがぬるい (保温が効いていない)	長時間保温している コーヒーの量が少ない 室温や水温が低いとき、十分な保温効果が得られない場合があります。
サーバーふたから「カラカラ」という音がする	ステンレスサーバーが万一転倒した場合、コーヒーの流出を 少なくするためのボールの音です。異常ではありません。

交換部品

●お買い上げの販売店で買い求めください。

部品名	部品番号	色柄
コーヒーメーカー用浄水フィルター	EC-FO1	本体側面の定格シールに表示 <表示例> 色柄:HW ダークグレー
コーヒーメーカー用ステンレスサーバー (サーバーふたつき)	SERECJS	
コーヒーメーカー用サーバーふた	—	

仕様

型 名	EC-JS80	電 源 コ ー ド	約1.3m(ゴムコード)
定 格	交流100V 650W 50/60Hz	外 形 寸 法 (約cm)	幅23.5×奥行17×高さ38
容 量	最大水容量 1080mL	質 量	約2.4kg
方 式	ドリップ式	●外形寸法はとっ手を除いた寸法です。	

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い
必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い
上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に
保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけられるとき

《保証期間中》
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参くださ
い。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

**4. 補修用性能部品^{*}の保有期間は、製造打
ち切り後5年間**

^{*}性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な
部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・
修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の
費用です。

●お客様ご自身の修理、分解や改造は絶対にしな
いでください。